

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



雄武町役場産業振興課水産係

しいな まさき 椎名 真輝 さん

「漁業関係の用語を覚えるのが大変で、初めの頃は話についていけないこともありましたが」と苦笑いするのは、雄武町役場に採用されてから2年目になる椎名さん。昨年4月から産業振興課水産係に配属され、現在は漁業関係の調査、漁港の見回りや漁港整備の打ち合せ準備を担当しています。

「内陸である北見市出身のため漁業や海に関する知識が少ないので、係長が作ってくれた資料で専門用語を覚えまして」と勉強熱心な一面をのぞかせます。

趣味は小学校2年生から始めたバスケットボール。今でも毎週木曜日に町のスポーツセンターで、職場の仲間や高校生、町民の皆さんと一緒にさわやかな汗を流します。好きな食べ物を尋ねると、「雄武町に住んでからホタテが美味しくて好きになりました。今では一番の好物です」と町の魅力を実感している今この頃。

そんな椎名さんの家族は、みんなでライブに出かけるほど仲がよく、「雄武町のイベント（おうむ産業観光まつり、雄武の宝うまいもんまつり等）にも度々訪れ、とても楽しんでいきます」と話してくれました。

今後の目標は、「積極的に町のイベントに参加するなど自分をアピールして、一日でも早く町民の皆さんに顔を覚えてもらえるように頑張ります」と意欲に燃える若者です。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくりま
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくりま
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくりま
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくりま
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和46年3月19日制定

▼今月号のホテルのコーナーでも取りあげましたが、レストランのメニューがリニューアルしました。6月号「まちの人紹介」で取材した料理人佐藤さんの本格中華を食べることができるかと思ひます。私もこれから本格中華を食べに行くのが楽しみです。（大辻）

◆編集後記

Editor's note

▼5月27日に確認された林野火災（道有林）は6月19日に鎮火を宣言しました。24日間にわたる火災の火原因、焼損面積は特定されていませんが、行政、民間、関係各署の総動員により鎮火宣言に至ったことは、災害時の人々の連携がいかに重要か、あらためて考えさせられました。（池田）